

仙台防災未来フォーラム 2027 概要

1 概要

- ① 日時:令和 9 年3月 13 日(土)9:30~16:30
- ② 会場:仙台国際センター展示棟及び近隣施設(国際センター駅構内または仙臺緑彩館)
- ③ 主催:仙台市(個々の発表・出展は、各団体主催、仙台市共催)

2 今年度の特徴

- ・若者や子どもを含む幅広い層の来場を促すため、来場者が防災・減災、環境等を楽しく学べるイベントとする。
- ・2027 年秋に本市で開催される国連防災機関主催のアジア太平洋防災閣僚級会議を見据え、多様なステークホルダーが世界に目を向け、実践してきた防災・減災の取り組みとその知見を共有し、参加者(来場者、出展者)が対話と連携を深める機会とし、会議に向けた機運醸成を図る場とする。

3 全体キャッチフレーズ

「2 今年度の特徴」及び『仙台防災未来フォーラム 2027』に係る企画運営等業務委託仕様書 1. 業務目的」をふまえたキャッチフレーズを設定し、広報媒体や当日プログラム等に用いることとする。受託者からの提案を受け、発注者が決定する。

なお、作成の際は、以下の点に留意されたい。

- ・他のイベントのテーマなどと類似しない
- ・老若男女に向けて平易な表現で説明ができる
- ・ある程度の具体性がある

(参考)過去のキャッチフレーズ

仙台防災未来フォーラム 2026:東日本大震災から 15 年 つなぐ想い、つむぐ未来

仙台防災未来フォーラム 2025:一人ひとりが主役 ともに創ろう防災の輪

4 ステージショーについて

(1)概要・ねらい

男女問わず子どもや若年層に訴求力のある、防災・減災、環境等に係るステージショーを行うことで、家族連れや若者の来場を促進し、防災・減災、環境等の取り組みへの動機付けを行う。また、2027 年秋に本市で開催される国連防災機関主催のアジア太平洋防災閣僚級会議を見据え、会議に向けた機運醸成を図るほか、中心部震災メモリアル拠点の整備を見据え、文化・芸術の視点を取り入れた防災の伝え方を探る。本フォーラムのコンセプトに関係のないものは認めないこととする。

詳細については、受託者からの企画提案を受け発注者が決定する。

なお、ステージショーにはオープニング(9:45~10:15を予定)及びクロージング(16:00~16:30を予定)も含み、受託者が計画、運営等を行う。ただし、おおまかな実施内容や登壇者は発注者が決定するため、提案書への記載は不要とする。

会場はメインステージエリアとする(別紙 1-2「会場利用計画」)。オープニング、クロージングを除く時間を使用し、複数のプログラムを実施する。

(2)企画にあたっての留意点

自由提案とするが、下記の点に留意すること。

- ・事前広報を効果的に実施できるよう、出演者の調整を早急に実施する。
- ・特定の企業や団体の宣伝につながる演出や営利目的の演出は行わない。
- ・当日の来場者の整理や誘導などの運営についても合わせて検討する。